

研究課題	2.3 立山カルデラ新湯周辺の火山活動と水位変動に関する調査
研究期間	平成 29 年度～平成 30 年度（2 年計画第 2 年度）
実施官署	富山地方気象台
担当者	（富山地方気象台）○齊藤直子、花棚浩一
担当研究官	〔火山研究部〕鬼澤真也、川口亮平
目的	<ul style="list-style-type: none"> 立山カルデラ新湯周辺の火山活動の把握 新湯の水位変動のメカニズム解明
目標	<ul style="list-style-type: none"> 立山カルデラ新湯周辺の火山活動の状況把握 新湯の水位変動の原因解明
研究の概要	<ul style="list-style-type: none"> 立山カルデラの火山活動調査・新湯周辺に地震計、水位計、タイムラプスカメラを設置し、観測を行う。 観測データを使用して、地震回数の時間変化や周波数解析を行う。これにより、地震が水位変動のどのタイミングで静穏化・活発化しているのか、周波数がどのように変化しているのか、地殻の膨張収縮とどのような関係性があるのかを調査する。
平成 30 年度 実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 現地での事前調査 地震計、水位計、タイムラプスカメラの設置 観測データ回収及び観測機器のバッテリー交換 観測データ解析及び解析結果の取りまとめ 観測機器の撤収 調査研究原稿まとめ
波及効果	<ul style="list-style-type: none"> 新湯を含む立山カルデラ周辺の現在の火山活動について基礎資料として活用 火山噴火のメカニズム解明